

# 令和3年度 事業報告書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

学校法人 松原学園

## 1. 法人の概要

- ① 名称：学校法人 松原学園（昭和44年1月10日法人設立）
- ② 住所等：大阪府松原市阿保3-16-41  
電話番号・ファックス 072-332-1648  
ホームページ <http://matsubara-hikari.net>  
メールアドレス [info@matsubara-hikari.net](mailto:info@matsubara-hikari.net)
- ③ 設置する学校：松原ひかり幼稚園 定員330名 実員389名（3月1日現在）
- ④ 理事長：菊井 智明（理事6人 評議員13人 監事2人 定例理事会年2回開催）
- ⑤ 教職員の状況（令和3年度末時点）：教職員24人 パート保育士25人 保育補助5人  
看護師 1人 事務員1人 運転手3人（委託）  
栄養士 1人（委託） 調理員6人（委託）  
ガードマン3人（委託）

## 2. 事業の概要（令和3年度 松原ひかり幼稚園の概要）

### ① 教育方針

幼稚園はひとりひとり違った環境で育った子どもたちが集まる小さな社会であり、そこでは個性の違う多くの仲間や保育者に出会う。様々な共同体験を通してそれぞれの違いを認め合い関わりながら、豊かな感性、表現、行動力を身につけるよう、保育素材、カリキュラムの研鑽に全力を尽くしている。のびのびと活発に園生活を展開する中にもしっかりと生活習慣を確立し、ルールを守り、静かに話を聞く態度、自信を持って自分の考えを伝える力を培っている。

### ② 学年 定員、実員、学級数（令和4年3月1日現在）

<乳児 3号>

	1歳児		2歳児		計
	学級数	人数	学級数	人数	
利用定員	1	12	1	18	30
R.3実員	1	18	1	23	41

<幼児 1号2号>

	満3歳児/3歳児		4歳児		5歳児		計
	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	
利用定員	5	92名	4	103名	4	105名	300名
R.3実員	5	121名	4	121名	4	106名	348名

### ③ 保育時間：月～土 午前7時30分～午後6時30分（月～金 延長19時まで）

教育時間：月～金 午前9時～午後2時50分

完全給食保育料及び諸経費

・保育料は市町村の決定したものに従う。

（給食費、母の会費・教育充実費・教材費・冷暖房費・バス代・行事費は別途徴収）

④ 入園時の費用（1号2号入園時）

- ・入園準備金： 50,000 円
- ・施設設備費： 10,000 円
- ・入園検定料： 2,000 円
- （3号入園時： 32,000 円 年少進級時： 30,000 円）

⑤ 預かり保育

- ・月～金 午前7時30分から9時30分までと午後2時から午後6時30分まで（延長7時まで）
- ・春休み、夏休み、冬休み 午前7時30分～午後6時30分（延長7時まで）
- ・土曜日預かり 2号3号両親とも就労の場合のみ 午前7時30分～18時30分（延長なし）
- ・一時預かり保育の受け入れ（月～土）一日8時間を上限として

⑥ 行事の実施

- 4月： 入園式（分散）参観中止
- 5月： 遠足中止
- 6月： 身体測定 プール遊び
- 7月： 個人懇談会、七夕音楽会、園内1泊保育、夏期特別午後保育、預かり保育
- 8月： 夏休み、夏期預かり保育、夏祭り、夏期特別午後保育
- 9月： 始業式、身体測定
- 10月： 運動会、子どもの健康診断、遠足
- 11月： 移動動物園
- 12月： 作品展、クリスマス会、身体測定、冬休み、冬休み預かり保育
- 1月： 始業式、音楽会
- 2月： 節分豆まき、観劇、サッカー大会
- 3月： 劇発表会、卒園式（クラス別）

3. 財務の概要

財務状況は ここ数年は健全経営のため黒字である。

<令和3年度の取り組み>

1. コロナ感染拡大予防による「緊急事態宣言」や「蔓延防止等措置」の発令により、子どもたちが狭い空間で密になるような活動を避けるため、昨年度に引き続き、感染予防に努めた。毎日2回の清掃消毒、子どもたちへの手洗い指導、うがい、保育室の換気、登園時と昼、おやつ時間での検温、さらに、園舎共有スペースやバスの消毒業務を、引き続き業者に依頼した。
2. 行事については、感染対策を講じながら、出来る限り行うこととし、クラス別の入園式、卒園式、分散参観、学年別の運動会、作品展、七夕音楽会、園内お泊り保育、子どもたちだけの夏祭りなど。
3. 1月2月と新型コロナ感染が爆発的に拡大したため、大音楽会を3月に延期せざるを得なくなった。
4. コロナ禍になって1年以上にもなり、子どもたちの体力や運動神経の発達を懸念し、戸外での運動をより楽しむために園庭の遊具を新調した。